



小磯良平《集い》

日本赤十字社所蔵美術展

—いつまでも変わらない人道への想い—

千葉県赤十字奉仕団創設70周年

平成30年 **7.14-9.24** 休館日：月曜日
土 月・振休 (祝日の場合は開館し、翌日休館)

開館時間：9時～16時30分

入場料：一般 300円(240円) 高校・大学生 150円(120円)

*()内は20名以上の団体料金、

中学生以下・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方と介護者1名は無料

会場：千葉県立美術館 | 第1・2・8展示室 |

〒260-0024 千葉市中央区中央港1-10-1 ©TEL 043-242-8311

<http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/>

主催：  千葉県立美術館  日本赤十字社 千葉県支部

後援：NHK千葉放送局、千葉テレビ放送、ベイエフエム、千葉県ケーブルテレビ協議会、千葉日报社、朝日新聞千葉総局、産経新聞社千葉総局、日本経済新聞社千葉支局、毎日新聞社千葉支局、読売新聞千葉支局、東京新聞千葉支局(順不同)

CHIBA

日本赤十字社所蔵美術展

—いつまでも変わらない人道への想い—

千葉県赤十字奉仕団創設70周年

日本赤十字社が所蔵する美術コレクションは、小磯良平、東郷青児、東山魁夷など、赤十字活動の理念である「人道」に共感した、日本美術を代表する作家たちの寄贈によるものです。寄贈時期である昭和50年代の画壇を垣間見ることができる貴重なコレクションと言えるでしょう。また、千葉県立美術館と日本赤十字社千葉県支部は、東日本大震災の発生以来、被災地に赴いて美術を通した子どもたちの心のケアという復興支援を共に行ってまいりました。本年、千葉県赤十字奉仕団が創設70周年を迎えるにあたり、共に活動してきた当館において、通常は公開されていない貴重なコレクションをご紹介します。日本画、洋画、工芸など約60点の多彩なコレクションをお楽しみいただくとともに、日本赤十字社の人道的活動について理解を深める機会となれば幸いです。

出品作家：

【日本画】

石川達哉・石川響・浦田正夫・常盤大空・西山英雄・

東山魁夷・三輪晃勢・森白甫・結城天童

【洋画・版画】

相原求一郎・青山義雄・朝比奈文雄・伊藤簾・

梅原龍三郎・荻須高德・織田廣喜・鬼頭鍋三郎・

小磯良平・五姓田芳柳(二世)・島田章三・

杉本健吉・鈴木信太郎・鈴木千久馬・武田範芳・

寺崎武男・寺田春弐・東郷青児・藤田嗣治・

増田誠・村田省蔵・山本日子士良・永瀬義郎・

南城一夫

【工芸】

坂高麗左衛門・酒井田柿右衛門・楠部彌次・

濱田庄司・帖佐美行・丸谷端堂・各務鑛三

【彫刻】

菊池一雄



1.



2.



3.



1. 青山義雄 《アネモネ》
2. 東山魁夷 《晴れゆく朝霧》
3. 鈴木信太郎 《椅子にのる人形》
4. 荻須高德 《僧院の回廊》
5. 酒井田柿右衛門 《染錦花鳥文花瓶》
6. ポスター 《第1回赤十字デー どなたも社員になりませう》
7. 日本赤十字社 救護員制服(左)、看護衣(右) 複製展示



4.



5.



6.

関連事業 「夏休み親子ギャラリートーク」

担当学芸員の案内で、親子で楽しく会話をしながら作品を鑑賞していただけます。また、ふだんは見学できない美術館のバックヤードもめぐります。夏も涼しい美術館でお楽しみください！

日時：平成30年8月4日(土)、8月11日(土・祝)13時30分～
(1時間程度)

対象：小学校1年生以上のお子さまと同伴の保護者

受付：事前申込不要。当日総合受付の前にお集まり下さい。先着30名
大人の方は、事前にチケットカウンターで入場券をご購入下さい。

同時開催

アート・コレクション
近代洋画の先駆者
浅井忠 8

—浅井忠と周辺作家たち—



第3展示室



【交通案内】

◎電車・モノレール：JR京葉線または千葉都市モノレール『千葉みなと』駅下車徒歩約10分

◎バス：千葉駅西口《26番のりば》千葉みなとループバス(タワーコース)『千葉ポートタワー』行『県立美術館入口(千葉みなとリハビリ病院)』下車徒歩約3分

◎自動車：東京方面から—東関東自動車道『湾岸習志野』I.C / 成田方面から—京葉道路『穴川』I.C / 東金方面から—千葉東金道路『千葉東』I.C / 館山方面から—京葉道路『松ヶ丘』I.Cからそれぞれ約20分

※駐車場無料(78台うち2台障害者用)



千葉県立美術館



日本赤十字社千葉県支部

